

【重要】

「外国語科目の選び方について」の注意点

「外国語科目の選び方について」に記載のとおり、入学後に履修する外国語は、「学籍関連情報登録」の外国語欄に基づいて決定します。事務処理の都合上、四次(追加)合格者の方のみ、外国語志望順の選択方法が異なる学部がありますので、以下を必ず確認してください。

なお、各外国語とも受講人数に制限がありますので、**必ずしも第一志望に決まるとはかぎりません**(国際文化学部を除く)。

「学籍関連情報登録」には、必ず、各学部が指定する志望順位を選択してください。なお、**決定した外国語に基づき所属クラスが確定しますので、入学手続後の志望変更は一切できません。**

【法学部】【文学部】【経営学部】【人間環境学部】【キャリアデザイン学部】

■外国語選択欄 第六志望まで全て選択

「英語」・英語以外の「諸外国語」の2カ国語を履修します。入学後に履修する「諸外国語」を以下の中から決定するため、「学籍関連情報登録」の外国語選択欄に、第六志望まで全て選択してください。

諸外国語	ドイツ語、フランス語、ロシア語、中国語、スペイン語、朝鮮語
------	-------------------------------

※〔文学部哲学科〕ドイツ語またはフランス語の組み合わせで履修することが強く推奨されます。

※〔文学部日本文学科〕漢文学や言語学に関心を持っている人には、中国語の知識が役に立ちます。

※〔文学部英文学科〕諸外国語の選択に指定はありませんが、専門分野のうち英語学や言語学を学ぶ場合には、ドイツ語やフランス語などの西ヨーロッパ系の言語を第二外国語として選ぶと役立つでしょう。

※上記「諸外国語」のうち、学生ご自身の母語(第一言語)に該当するものは必ず「第六志望」として選択してください。

■外国語科目履修パターン

「外国語科目の選び方について」2ページ以降を参照してください。

【国際文化学部】“外国語選択欄”も“留学先選択欄”も第一志望のみ選択

「外国語科目の選び方について」の6ページ以降を参照し、「学籍関連情報登録」の“外国語選択欄”および“留学先選択欄”の第一志望を選択するとともに、「学籍関連情報登録」で選択した“外国語選択欄”および“留学先選択欄”の内容を受験番号および氏名と共に、3月26日(木)15時30分までに国際文化学部担当(jkokusai@hosei.ac.jp)までご連絡ください。

(次ページに続く)

【経済学部】 選択可能な第二外国語について全て選択(学科によって異なります)

入学後は、全員第一外国語として「英語」を、第二外国語として以下に記載されている外国語の中から一カ国語選択の、計二カ国語を履修することになります。(○＝選択できる ×＝選択できない)

第二外国語	略称	経済学科	国際経済学科	現代ビジネス学科
ドイツ語	独	○	○	○
フランス語	仏	○	○	○
中国語	中	○	○	○
スペイン語	西	○	○	×
ロシア語	露	○	×	×
ロシア語(韓国・朝鮮語)	コ	○	×	×

上記の表を参考にして、経済学科は第六志望まで、国際経済学科は第四志望まで、現代ビジネス学科は第三志望まで全て選択してください。

※上記言語のうち、学生ご自身の母語(第一言語)に該当するものは履修できません。必ず母語以外の言語を選択してください。

【社会学部】 第六志望まで全て選択

入学後は、全員が必修である「英語」と、「諸外国語(ドイツ語、フランス語、中国語、スペイン語、ロシア語、朝鮮語)」の中から1つを必修諸外国語として選択し、あわせて二言語を必修外国語として履修します。必修の諸外国語は、入学時の登録によって決定されます。なお、2年次以降、卒業までに1回に限り、必修登録言語の変更届を出すことにより、変更が可能です。また、必修として選択した外国語のほかに、選択科目として、必修外国語以外の外国語の履修も可能です。

「学籍関連情報登録」では、必ず、第六志望まで選択してください。英語も必修諸外国語も、それぞれ4単位ずつ、合計8単位を履修することが卒業の要件になります。

※諸外国語(ドイツ語、フランス語、中国語、スペイン語、ロシア語、朝鮮語)のうち、学生ご自身の母語(第一言語)に該当するものは履修できません。必ず母語以外の言語を選択してください。

そのほかについては、「外国語科目の選び方について」4～6ページを参照してください。

上記以外の【理工学部】【生命科学部】【現代福祉学部】【情報科学部】【デザイン工学部】【GIS(グローバル教養学部)】【スポーツ健康学部】は、「外国語科目の選び方について」に記載のとおりです。各学部のページを参照してください。

以上